



# 通信

HP 学校だより  
R4. 1. 14  
NO. 35  
文責 伊藤美佳

## 良い姿勢で心を落ち着かせて字を書く

1 1日に校内書き初め会が行われました。

1、2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。冬休み前から練習し、

1 1日に本番となりました。静まりかえった校舎の中で、集中して書き

初め用紙に向かう子供たちの顔は、とても凜々しかったです。良い姿勢で、字を書くことに心を集中させた2時間は、子供たちにとっても貴重な体験でした。どの子の作品も力作で、甲乙つけがたく感じましたが、各クラスの代表を選び、幸田町小中学校書き初め作品展のための作品を依頼しました。子供たちが集中し心を込めて書いた作品を、24日、25日の授業参観でご覧いただきたいと思います。※通信等でご覧いただけるようにします。

また、幸田町小中学校書き初め作品展は、1月15日(土)～21日(金)の期間、幸田町立図書館ギャラリーで開催されます。ぜひお子様とともにご覧いただければと思います。  
※3年「げんき」・4年「花さく里」・5年「春の足音」・6年「三河の城」



## 初笑い

13日、14日の業間と昼放課に5年生の「T-1 お笑いグランプリ」が行われました。見に来てくれた人を笑顔にできるようにネタを考え、練習をしてきました。感染症予防のため、全校を2つに分けたり、マスク着用でのネタ披露であったりしましたが、いきいきと準備している5年生の顔を見ていると、もうすぐ最高学年になる準備に入っているなど感じられました。

**笑うことで免疫力が高められます。それも、クスクスと笑うのではなく、ゲラゲラ笑うことがよいようです。ぜひ、一日一回、大笑いできるように生活を楽しまたいですね。**

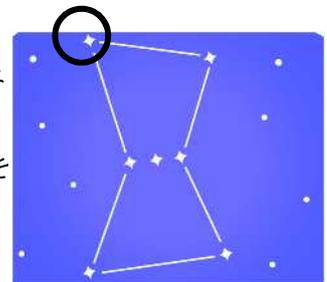


## 冬は星が美しく見える時

最近「ベテルギウス」や「アルデバラン」という曲を耳にすることがありました。この曲名は何の名前か知っていますか？実は、星の名前です。4年生以上の人は知っていたかな？

冬は空気が乾燥していることもありますが、「7等星」と呼ばれる明るい星が夜空にたくさん現れるので星の観察するにはとても良い時期です。

「ベテルギウス」は、「オリオン座」の中の1つです。オリオン座は冬の代表的な星座です。星座に向かって左上(○のところ)にある星が「ベテルギウス」です。赤い大きな星なのですぐに見つけられると思います。「ベテルギウス」は冬の大三角形を形作る星の1つです。(他は「シリウス(おおいぬ座)」と「プロキオン(こいぬ座)」です。)  
「ベテルギウス」を見つけれたら、ぜひ冬の大三角形を探してみてください。



さて、「ベテルギウス」は地球から約550光年(光の速さで7年かかる距離を「1光年」と言います。)は離れたところで光っています。ということは、今日の夜、みなさんが目にする「ベテルギウス」の光は、550年前にベテルギウスから出た光ということになります。550年前(日本では、武士の世の中で、金閣寺や銀閣寺を建てていた室町時代にあたります。)に出た光を、今、みなさんが見ていることとなります。不思議です。

ちなみに「アルデバラン」は「おうし座」の一番明るいオレンジ色の星です。地球から67光年離れているので、豊坂っ子のおじいちゃんやおばあちゃんが生まれた時くらいにピカッと輝いた光なのでしょう。

※星の色は、温度を表しています。青白い星は温度が高く、赤い星は温度が低いです。赤い星は、そろそろ星の役目を終える星です。今見ている星の中には、もしかするともうなくなっている星があるかもしれませんね。